

昭憲皇太后基金

— 増額献金のお願い —

あなたのまごころを 世界の福祉に



明治神宮

一般財団法人
明治神宮崇敬会

昭憲皇太后基金創設110年

令和4年は昭憲皇太后基金創設110年にあたります。私たちは赤十字に託された昭憲皇太后の「思いと願い」を忘れずに、しっかりと継承し、皇太后の普遍的な慈愛の精神を体して、世界の福祉に貢献していくため、基金の増額を図っていきたくと思います。増額献金運動に皆様のご理解ご協力をお願いします。皆様の浄財は、日本赤十字社を通じてスイスの国際赤十字に送金され、「昭憲皇太后基金」基金増額の資金となります。

明治神宮崇敬会について

本会は、明治天皇・昭憲皇太后御両祭神のご聖徳を仰ぎ、優れた日本の伝統や文化を守るため、敬神崇祖の心を育みながら、礼節に基づいた明るい家庭づくりと、健全な社会建設のために活動しています。お問い合わせは、下記までお願い致します。



一般財団法人
明治神宮崇敬会

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町1-1
tel.03-3320-5700 fax.03-3379-7427 <https://www.meijijingu.or.jp>

Invitation for donations to The Empress Shoken Fund

The Empress Shoken Fund was established on the 9th International Conference of the Red Cross held in Washington in 1912. Empress Shoken, Emperor Meiji's consort, presented 100,000 yen (corresponding currently to approximately 350 million yen) to the Red Cross to promote its relief activities during times of peace. It was a unique idea at that time for the Red Cross which was focusing on its activities mainly during times of war.

Since 1921, for more than one hundred years, the interest from the fund has been distributed annually and uninterruptedly to the various non-war-time activities of the Red Cross Societies all over the world. The selection is made each year among proposed projects, and on 11 April, the memorial day of Empress Shoken's demise, the allocation of grants is announced to the National Societies of the Red Cross and the Red Crescent. More than 1.7 billion yen (as of 2021) have been allocated to hundreds of humanitarian projects, such as hygiene projects and disaster relief, in about 170 countries.

The year of 2022 marks the 110th anniversary of the fund's establishment. Also, the year of 2020 celebrated the 170th anniversary of Empress Shoken's birth and 100th of Meiji Jingu's enshrinement where the soul of Empress Shoken is enshrined. On these happy occasions, we sincerely hope that the fund grows even larger by your gracious donations and will contribute further to relief operations along with the Empress' charitable spirit towards the world.

Meiji Jingu
Meiji Jingu Worshipers' Association

昭憲皇太后基金について



一人でも多くの方にご協力いただきますようお願い申し上げます。

受付口座

郵便局振替口座
口座番号 00130-0-758247
加入者名 明治神宮崇敬会 昭憲皇太后基金口

※金額は任意となります。
※銀行口座へのお振込をご希望の場合は、当会までご連絡下さい。



明治神宮の境内、各施設には献金箱が設置されています。



昭憲皇太后基金について
(日本赤十字社HP) ↑



慈しみは国も時代も越えて

昭憲皇太后は、明治天皇の皇后としてご在世中とくに女子教育の振興や、博愛、慈善の事業について極めて大きな役割を果たされました。なかでも、赤十字事業には深い御心を注がれ、日本赤十字社の毎年の総会をはじめ、数々の行事にご臨席されるなど、赤十字思想の普及に努められました。

明治21年(1888)7月の磐梯山噴火の際には、昭憲皇太后の内示により、日本赤十字社は災害救護活動を行いました。このような戦時下以外の救護活動を行うことは、世界でも前例のないことでした。

こうした中、昭憲皇太后は明治45年(1912)ワシントンで開催された第9回赤十字国際会議において、「赤十字は戦時の傷病者に対してだけでなく、平時においても不幸な人々の救済活動をなすべきである」との思召しにより、国際赤十字に対し、平時における救護活動の奨励と新興のために、金10万円(今日の金額で約3億5千万円)を寄贈されました。これを基に国際赤十字に「昭憲皇太后基金(The Empress Shoken Fund)」と名付けられた基金が創設されたのです。

創設より10年目の大正10年(1921)から基金の利子を毎年、昭憲皇太后のご命日の4月11日に世界各国へ配分され、感染症対策や災害救護など世界各国の赤十字・赤新月社の活動に役立てられています。令和3年(2021)には100回目の配分が行われました。



スマートフォンから献金のお手続きができます。

アクセス
方法

明治神宮
崇敬会
ホームページ

News &
Topics
(新着ニュース)

昭憲皇太后基金
増額運動へ
のご協力をお願い



献金サイトのご案内
(明治神宮崇敬会HP) ↑

※クレジットカード決済のみの受付とさせていただきます。
※1,000円～の規定額より選択できます。

※昭憲皇太后基金への献金は、全て国際赤十字へお渡しします。 ※今回の献金は指定寄附には該当しません。予めご了承ください。



キルギス赤新月社
「交通安全の促進」



メキシコ赤十字社
「学校の緊急時・災害時体制強化」



モロッコ赤新月社
「貧しい人々への食糧の配給」



ナイジェリア赤十字社
「救急法の講習」